

日中国交正常化 40 周年事業『日中国民交流友好年』認定事業実行委員会

当実行委員会は下記の 4 事業を行う事を目的とする。

1、次の世代を担う日中学生友好交流

今回は東日本大震災を体験した学生を中心に訪中団を結成した。

震災の体験と、その後中国の人民より温かい気遣いと多くの支援をいただいた事への感謝の思いを伝えると共に、中国の学生諸君と特に文化交流を中心とした幅広い交流を推進する。

2、「生命の碧い星」と称せられる国境・国名が入っていない砥部焼で制作された地球儀の寄贈式典

「紛争のない世界平和」と「かけがえのない地球の環境保護」そして「末永い日中の安定的平和共存」を記念した寄贈式典

3、日中の今後の新たな文化交流の発展の礎にすべき日中文化交流の夕べ

・日本からは日本の国技である大相撲の頂点に立つ横綱白鵬と関取旭天鵬、ならびに内蒙古出身でキングレコードよりレコードを出し、日本で活躍しているオルリコを中心に在北京日本人企業の有志の方々よりの出し物

・中国からは、民族大学・音楽大学の院生と現在第一線で活躍されている方々の出演そして招待された方々の飛び入りを交えて楽しい文化交流の夕べを行う。

4、在北京日本人との交流

短い期間であるが北京在中の日本人との幅広い交流を通じ中国の実態をよく理解する。

- ・北京日本人学校訪問
- ・在北京婦人部と留学生との茶話会

事務局	電話	03-5614-0782
	ファックス	03-5614-0783
	担当	坂下